

2013

1/1

January
No.174

市報 やまぐち

Web サイト <http://www.city.yamaguchi.lg.jp/>
e-mail koho@city.yamaguchi.lg.jp



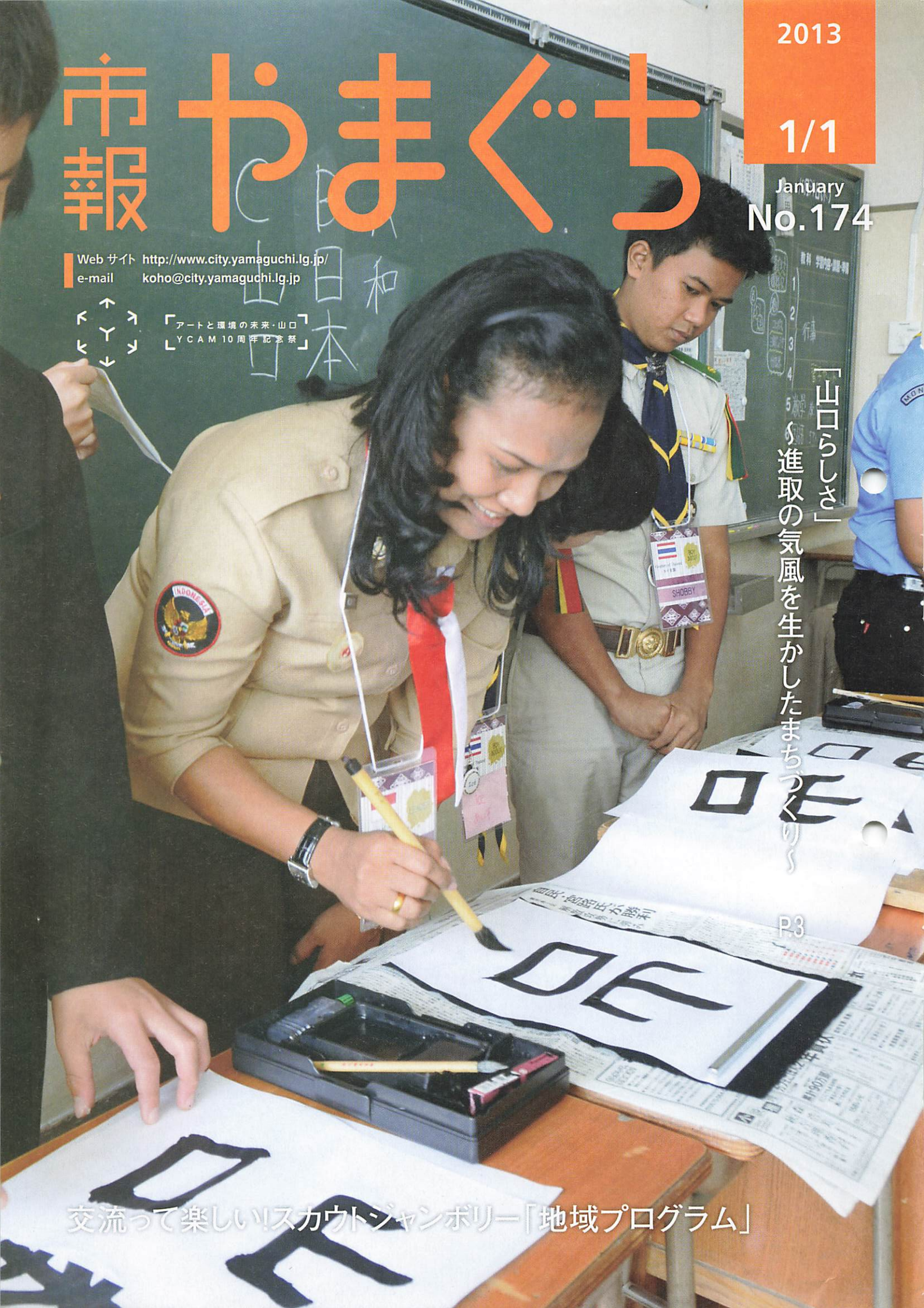
「アートと環境の未来・山口
YCAM 10周年記念祭」

「山口らしさ」

「進取の気風を生かしたまちづくり」

P.3

交流って楽しい!スカウトジャンボリー「地域プログラム」





山口市議会議長 小林訓二

謹賀 新年



山口市長 渡辺純忠

明けましておめでとうございます。

市民の皆様には希望にあふれた新春を健やかに迎えのことと心からお喜びを申し上げます。

また、平素から市議会へのご理解、ご協力を賜っておりますことに心よりお礼申し上げます。

新年を迎え議員一同新たな決意のもと、市民福祉の向上に全力を傾注してまいり所存でございます。

さて、地域のことはそこで暮らす地域の者が、すなわち山口市のことは我々山口市民自らで決めていく、そのように協働のまちづくりが進む中、地方議会の役割や責任が一層重要性を増していると自覚しております。

本議会ではその責務を果たしていけるよう、地場産業の振興や健康づくりといった重要課題に具体的に対応するため「山口市議会条例立案等調査研究会」を設置し、議会から条例を上程するなどの活動を積極的に進めております。

今後とも市議会に対し、なお一層のご理解とご協力を賜りますとともに、本年が皆様にとりまして幸せで実り多く、大いなる飛躍の年となりますことを心よりお祈りいたしまして新年のごあいさつとさせていただきます。

清々しい新春を迎え、市民の皆様にご挨拶として新年のお喜びを申し上げます。

新たな年は、昨年の移動市長室等において市民の皆様からいただいたご意見を踏まえて策定する山口市総合計画後期まちづくり計画の初年度として、新たな発展に向けたスタートを切る年となります。この新年度を「未来を描く 確かな一歩 ～さらなる協働と創造元年～」と位置づけ、「協働によるまちづくり」と「広域県央中核都市の創造」を柱に、市民の皆様のご住み慣れた地域への愛着や、山口市を活力あるまちにしたいという願いや思いを具現化するため、まちづくりの歩みを着実に進めてまいります。

また、今年山口情報芸術センター開館10周年記念事業を予定しており、阿知須きらら浜では「第16回日本ジャンボリー」が開催されますことから、新たな交流を促す情報発信にも力を入れて参りたいと考えております。

新しい年が、山口市にとって、また、市民の皆様にとって、輝かしい未来に向けて、着実な歩みを進めることができ、幸多い年となりますことを心からお祈り申し上げます。新年のごあいさつといたします。

新山口駅ターミナルパーク整備

(P.4~P.5)

「山口らしさ」

～進取の気風を生かしたまちづくり～



世

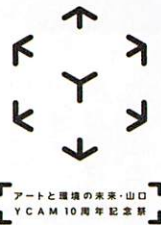
世界スカウトジャンボリー

第16回日本ジャンボリー
第30回アジア太平洋地域スカウトジャンボリー

(P.7)

室町時代に大内氏が京を模して、山口でまちづくりを行い、大いに栄えたことが、本市のまちづくりの起源です。大内氏は、京都をはじめ中国大陸などからさまざまな文化、学問、宗教といったものを取り入れ、西国一といわれるほどの経済的発展とともに文化あふれる個性的なまちづくりを行いました。本市の歴史・文化等は、大内氏の時代に生まれ育まれてきた文化や精神、自然等の土台の上に形作られてきており、幕末維新の時代も含め、まちづくりは、大内氏の時代に育まれたものを生かして進められてきたともいえます。

本市では、このような大内文化に息づく進取の気風を生かしたまちづくりを行っています。今回は、本市が展開しているまちづくりの柱である「広域県央中核都市」形成のため、山口都市核・小郡都市核の2つの核を中心とした、今年動き出す・動き出している大きなプロジェクト事業の内、新山口駅ターミナルパーク整備事業、山口情報芸術センター [YCAM] 10周年記念祭、世界スカウトジャンボリーに向けた「山口らしさ」を生かした取り組みについてご紹介いたします。



山口情報芸術センター [YCAM]

(P.6)





魅力的な交流空間に変わります!

図① 表口駅前広場イメージ

新山口駅ターミナルパーク整備事業とは?

山口市ならびに山口県の陸の玄関としての交通結節・アクセス機能の強化および駅空間としての魅力の向上を目的として、7つの施設整備を進める事業です。(図②参照) 広域交流拠点としての求心力、拠点性を高め、広域県央中核都市の形成を図ります。

表口駅前広場(図①参照)の整備について

まちと駅をつなぐ存在として、現在の駅前広場と比べ、約2.5倍の面積に広がります。さまざまな機能や動線を駅前広場や駅舎に集中させるのではなく、まちなかに向かって広げることにより、駅とまちとの結びつきを強めます。

南北自由通路(図③参照)の整備について

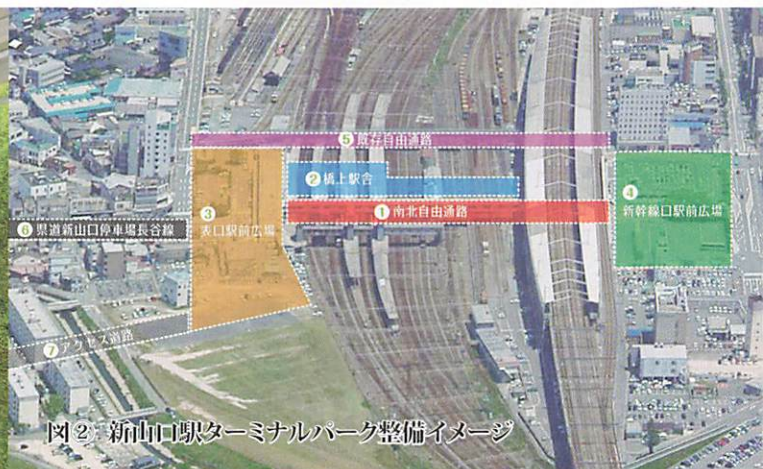
駅南北を自由に行き来できる通路を新たに整備します。これにより、今まで駅によって分断されていた南北の一体感の醸成や交流の促進を図ります。また、山口情報芸術センター「YCAM」監修によるメディアアートと、世界的に有名な植物学者兼アーティスト・デザイナーのパトリック・プラン氏監修による壁面緑化を通じ、都市と自然に彩られた山口市らしさをアピールし、さまざまな情報発信等を行います。

橋上駅舎の整備について

南北自由通路に平行して設置される駅舎で、ちょうど山口線の上あたりに改札が設けられることとなります。券売機や待合スペース、トイレといった通常の機能のほか、飲食や物販といったサービス機能も整備されることになっています。



図③ 南北自由通路イメージ



図② 新山口駅ターミナルパーク整備イメージ



整備前の表口駅前広場



平成29年3月の完成を目指し

陸の玄関である新山口駅が

山口市ならびに山口県の陸の玄関としての機能強化および駅空間の魅力の向上を目指す「新山口駅ターミナルパーク整備」の内、「南北自由通路」、「橋上駅舎」、「表口駅前広場」、これら3つの整備事業について、整備の概要、イメージがまとまりましたので、お知らせします。

■問い合わせ 市ターミナルパーク整備部建設課 (☎083-973-2440)



フォーラムの様子



模型は新山口駅の表口駅前広場前にあるサテライトオフィスで見ることができます。

市民の皆さんと協働で「山口らしさ」広場を作っていきます

「新山口駅ターミナルパーク整備表口駅前広場デザインフォーラムをYCAMで開催」

表口駅前広場は、まちと駅をつなぐ存在として、特に市民の皆さんとの関わりが深い空間です。そこで、設計者の想いを踏まえ、実際に駅前広場を利用する方の意見を反映するため、基本設計の段階から市民の皆さんに参画していただくことを考え、自由参加によるワークショップを計6回開催しました。その成果が表口駅前広場の基本設計としてまとまりましたのでフォーラムにて発表しました。

フォーラムでは、多くの市民の皆さんに参加いただき、学生や地域の人たちから積極的な意見が寄せられました。

基本設計には、ワークショップで寄せられたカフェ機能やイベントスペースの屋根の設置といった意見等を反映させています。これから運営や詳細な中身を決めていく実施設計に入りますが、引き続き市民の皆さんと一緒に計画を進化させていきたいと思えます。



緑や自然は山口の特長だが、さらに、私が山口らしいと感じたことは、この事業の進め方。これからとても大事なソフト面の話をしていくことになると思うが、この調子で皆さんのまちを皆さんで盛り上げて欲しい。

ゲストの奥山清行さん
【KEN OKUYAMA DESIGN 代表】
エンツォ・フェラーリなどの自動車やテーマパーク等、数多く手がける世界的に著名な工業デザイナー。新山口駅表口駅前広場整備設計プロポーザル審査委員長。



市民の皆さんとの協議の中で、「山口らしさ」の一つに「緑や自然」がテーマになると感じた。「緑」の起点となる駅・まちを目指し、南北自由通路での都市的な緑から始まり、周辺の自然豊かな緑のまちへ導くような設計をしています。

設計者の宮崎 浩さん
【株式会社プランツアソシエイツ代表】
建築家。中原中也記念館や安曇野高橋節郎記念美術館などで受賞歴多数。早稲田大学客員教授、千葉大学非常勤講師。



「アートと環境の未来・山口
YCAM 10周年記念祭」

YCAM10周年記念祭は 7月スタート!

記念祭は、YCAMの特徴である教育普及を事業の柱に、今回のようにオリジナル作品の制作で培った国内外のネットワークを活用し、さまざまな事業を展開します。

詳しい内容は、特設サイト（下記参照）や市報、広報番組などでもお知らせしていきます。

このロゴが、記念祭の目印です。



このロゴは、山口市の頭文字でもありYCAMの象徴でもある「Y」を中心に6つの矢印が配置されています。見方によって立方体にも見えたり、組み合わせでつなげたり、広げること

でき、YCAMと山口から、さまざまな交流や活動が、つながり、広がっていく様子が表現されています。

今回の市報から、記念祭の期間中まで表紙に掲載し、紙面でも関連情報をお知らせしていきます。



ルイ・ヴィトン・ジャパンカンパニーの 社長ご夫妻がYCAMを視察

YCAMを訪れたフレデリック・グランジェエ社長ご夫妻（写真左）と市長との歓談の様子。ご夫妻は、先鋭的なYCAMと歴史や伝統とが共存する山口市に関心を持たれ、「時間を作って、ぜひまた訪問したいです」とお話しされました。

■ 記念祭の情報はこちらから

10周年記念祭公式サイト
<http://10th.ycam.jp/>

10周年記念祭公式 facebook
<http://www.facebook.com/YCAM10th>

多様な価値が出会う場

「THE END」は、先鋭的音楽作品やアレクシアン「Space」の音楽も手がける音楽家・渋谷慶郎さんと、演劇カンパニー「チエルフィッシュ」主宰の岡田利規さんという、国際的に活躍するアーティストを中心に、本市出身の注目の映像作家・YKBOXこと横部正樹さんも参加して制作されました。

この作品は、「ボーカロイド」という音声合成技術によるキャラクター「初音ミク」を主人公に、音楽と映像だけで表現する実験的なオペラ公演です。ルイ・ヴィトンの協力で初音ミクのオリジナル衣装も実現したこと、各メディアで大きく報じられ、10周年記念祭を前に、内外にYCAMと山口市の存在感をアピールする機会になりました。

「THE END」の1シーン



ill. by YKBX (c) Crypton Future Media, Inc.

新たな芸術表現に挑戦

山口情報芸術センター「YCAM」開館10周年に向けて

今年11月1日に開館10周年を迎える山口情報芸術センター「YCAM」は、新たな技術を取り入れながらオリジナル作品を制作し、常に表現の可能性を追求しています。今年7月から始まる「アートと環境の未来・山口YCAM10周年記念祭」でも、本市に息づく進取の精神で独自の事業を展開していきます。

今回は、昨年12月にYCAMで制作され、話題を集めた公演「THE END」の様子を通じて、10周年に向けた取り組みの一端をご紹介します。

■ 問い合わせ 市文化政策課 (☎0833-934-2717)



「THE END」の公演前に多くの来場者でにぎわう館内。追加公演のチケットも数日で完売した。



7/31 ~ 8/8 きらら浜でボーイスカウトの祭典

「第16回日本ジャンボリー」

・第30回アジア太平洋地域スカウトジャンボリー」

平成27年に約3万人の参加で開催予定の「第23回世界スカウトジャンボリー」のリハーサル大会として、全国各地、アジア太平洋地域の各国の参加で開催されます。

■問い合わせ 市スカウトジャンボリー推進室 (☎ 083-934-2680)

■参加者
 参加隊 (国内) …40人×300隊=12,000人
 (海外) …約1,500人
 運営スタッフ等…約2,000人 計約15,500人



平成22年開催
朝霧高原 (静岡県) の様子

ボーイスカウトについてもっと知ろう 教えて!



隊長

秋穂第一団 上村浩司隊長
(日本ボーイスカウト山口県
連盟副コミッショナー)

NO.2

今回の日本ジャンボリーは
全国や海外に「山口らしさ」
を伝える絶好の機会
なんです。

さまざまなプログラムでふれあいましょう

地元の皆さんや子どもたちが参加できるプログラムがたくさんあります。皆さんの積極的な参加と交流により、さまざまな地域や国から集まったボーイスカウトたちに山口の良さを感じてもらえるといいですね。

こんな体験を通じて心も体も大きくなります



世界大会に向け 特別がいっぱいの大会

平成27年に阿知須きらら浜で「第23回世界スカウトジャンボリー」の開催が決まりました。このため、本来の4

年に1回開催しています。日本ジャンボリーは、国内外のボーイスカウトが参加する、日本のスカウト運動最大の教育イベントです。世界平和をはじめとする、地球規模の課題について考えるなど、青少年の自律的な成長を促すことを目的に、4

ボーイスカウトの世界では 日本最大規模の教育イベント

人・自然とのふれあい そのすべてが「山口らしさ」

大会ロゴマークの青と緑にびったりな、おだやかな海と豊かな山々を有する山口の地で、テーマ「和」の通り、この夏はボーイスカウトたちと一緒に、貴重な出会いを楽しみながら、熱く盛り上がっていきましょう。

年周期を1年早め、世界大会のリハーサルを兼ねて、今年の7月末から日本ジャンボリーが開催されます。また、多くの国が参加する国際大会とするため「アジア太平洋地域スカウトジャンボリー」としても併催されます。

市政トピックス

株式会社テクノウエルが山口テクノ第2団地に進出決定

医薬品製造関連設備等の金属製品を製造する株式会社テクノウエル（本社 光市）が、山口テクノ第2団地（佐山）に新工場建設を決め、11月13日に山口総合支所で進出の協定調印式を行いました。

調印式で市長は「今後も周辺自治体の医療関連産業との連携をさらに強め、県央の経済交流に寄与いただきたい」と期待を述べました。同社の伊ヶ崎社長は「きめの細かいサービスを展開し、雇用創出や地域活性化に貢献し

株式会社エヌエフ回線設計ブロック・山口エヌエフ電子株式会社が宮野地域に新工場建設を決定

電子計測機器等を製造する株式会社エヌエフ回線設計ブロック（本社 横浜市）と関連会社である山口エヌエフ電子株式会社が、宮野地域の同社敷地内等での新事業所建設を決め、11月27日に山口総合支所で新事業所建設の協定調印式を行いました。

調印式で市長は「本市が取り進む成長産



右から2人目 株式会社エヌエフ回線設計ブロック・高橋社長、右隣 山口エヌエフ電子株式会社・西田取締役

たい」と抱負を述べられました。

新工場は12月着工、平成25年3月の操業開始予定で、最終的に地元を中心に20人が雇用される予定です。今回の進出により、山口テクノ第2団地への企業進出は14社、分譲率は約86・3%となります。

市経済産業部産業立地推進室 (0836-064-2801)

株式会社テクノウエル 調印式



左から市長、半田県商工労働部長、(株)テクノウエル・伊ヶ崎社長

業誘致の弾みとなり大変心強い。今後「も円滑な経営にむけて協力していきたい」と期待を述べました。2社を代表し、株式会社エヌエフ回線設計ブロックの高橋社長は「地域に根ざした生産拠点として発展させ、市・県の産業振興の一翼を担いたい」と抱負を述べられました。

今後、平成27年1月の稼働に向けて整備内容を具体化し、地元から30人程度が雇用される予定です。

市経済産業部産業立地推進室 (0836-064-2801)

近隣自治体と広報紙で情報を交換しています。



宇部市

くすのきカントリーマラソン 参加者募集

フルマラソンから約7キロのウォーキングまで、自然豊かな5つのコース。ゲストランナーに猫ひろしさんを招き、早春の緑の中を駆け抜けます。あなたの参加をお待ちしています。

■日時 3月17日(日) 9時から
■場所 スタート・フィニッシュは万倉ふれあいセンター(宇部市大字西万倉1672)



スマートフォンは
こちらから申込可



携帯電話は
こちらで情報確認を

■申込期限 2月8日(金・消印有効)
■申し込み・問い合わせ くすのきカントリーマラソン実行委員会事務局 (☎0836-32-9600)

防府市

第12回防府音楽祭 ほうふ ニューイヤーコンサート2013

新年の幕開けをこの音楽祭で! みんなで盛り上がりましょう。

- 1/11(金) …防府市内各所 オープニング街角コンサート~いろいろなところにおじゃまします(入場無料)
 - 1/12(土) …アスピラート1階市民スペース プロムナードコンサート~ソー(saw)か!?!のこざり(入場無料)
 - 1/13(日) …アスピラート3階音楽ホール 『わくわく夢の響演コンサート~のこざり登場。美しい響き、ハーモニー』
 - 1/14(月・祝) …アスピラート3階音楽ホール 『ファイナルコンサート~音楽の祭典 新春のひとときを音楽で』
- ※13日、14日の出演者、チケット等詳細はお問い合わせください。

■問い合わせ アスピラート(防府市地域交流センター 防府市戎町一丁目1-28) (☎0835-26-5151 ※9時~17時 火曜休館)



市内の魅力を紹介します。

山口市

きらら浜自然観察公園で 新年「初鳥見」しませんか?

阿知須のきらら浜自然観察公園 1帯は、四季を通じ多くの野鳥が行き交う渡り鳥の飛来地で、この時期、カモ類やタカ類の野鳥が多く見られます。パークレンジャーと一緒に園内観察すれば、楽しさも倍増です。1月2日、3日は臨時開園します(元旦は閉園)。近くには道の駅きららあじすもありますので、併せてお立ち寄りください。



■開園時間 9時~17時
■定休日 毎週月曜日
■入館料 19歳以上200円
■問い合わせ 県立きらら浜自然観察公園 (☎0836-66-2030)

お知らせ

湯田温泉白狐まつり 各種参加者募集

【白狐の嫁入り行列主演カップル募集】

白狐の嫁入り行列の
主役となるカップ
ルを募集します。幻
想的で、市民に祝福
される結婚式を挙げ
ませんか？



昨年の様子

■**応募条件** まだ式を挙げていない
カップル。年齢不問、既婚可。

■**料金** 5万円(挙式代)

■**申込方法** 郵送またはEメールで、
氏名、年齢、連絡先を記入の上、二
人のなれそめやエピソードに写真を
添えて実行委員会

【子ぎつね募集】

白狐の花嫁行列
に続く松明を持つ
子ぎつねを募集し
ます。



昨年の様子

■**応募条件** 1人で松明を持ち300
mを歩ける身長130cm以上の小学

4年生～6年生

■**申込方法** 往復八ガキで、氏名、学
年、身長を明記の上、実行委員会

※応募者多数の場合は選考
いづれも

■**開催期日** 4月6日(土)

■**申込** 1月31日(木)までに、白
狐まつり実行委員会事務局(湯
田温泉旅館協同組合内)〒753・
0056湯田温泉五丁目2・20 ☎
083・920・3000
☒ yudaspac@cabl.ne.jp

和合亮一トークライブ 「ごとば」を通して福島と向き合

中原中也賞を受賞するなど、山口と
深い縁を持ち、震災後も福島から「ご
とば」による発信を続けている福島出
身の詩人・和合亮一氏が、ご自身の活
動を語ります。その後の朗読では、子
どもや大人が福島と向き合った時の想
いを表現します。表現者、参加者それ
ぞれの立場で、「ごとば」の力を体感す
ることが出来ます。(無料)

■**日時** 1月19日(土) 13時30分から

■**場所** 山口情報芸術センタースタジ
オA(中園町7-7)

■**申込** 中原中也記念館(湯田温泉一
丁目11・21) ☎083・932・

● 山口総合支所	〒753・8650	● 亀山町2-1	☎083・922・4111
● 小郡総合支所	〒754・8511	● 小郡下郷609-1	☎083・973・2411
● 秋穂総合支所	〒754・1192	● 秋穂東6570	☎083・984・2121
● 阿知須総合支所	〒754・1292	● 阿知須2743	☎0836・65・4111
● 徳地総合支所	〒747・0292	● 徳地堀1744	☎0835・52・1112
● 阿東総合支所	〒759・1512	● 阿東徳佐中3417-2	☎0833・956・0111

宇部都市計画及び山口都市計画 下水道の変更(案)の縦覧

「宇部都市計画及び山口都市計画下
水道」の変更(宇部市大字東岐波、沖田
ポンプ場の位置および区域の変更)の

案を縦覧します。縦覧期間中に限り、県
へ意見書を提出することができます。
※土・日・祝日を除く
■**縦覧期間** 1月8日(火)～22日(火)
■**縦覧時間** 8時30分～17時15分
■**縦覧場所** 県都市計画課(滝町1-
1)、市都市計画課(山口総合支所)
☎083・933・3733

仁保保育園・小鯖保育園の 開園に伴う園児募集

4月1日から、小規模公立幼稚園を活用した保育サービスの
実施による待機児童対策として、仁保保育園・小鯖保育
園を開園します。

- 開園時間(平日・土曜)** 7時30分～19時(延長含む)
- 所在地** 仁保幼稚園(仁保中郷82)、小鯖幼稚園(下小鯖2519)に併設
- 対象** 保護者および同居の親族いずれもが就労等の理由により児童を保育できない家庭の3歳～就学前の児童(平成19年4月2日～平成22年4月1日生まれ)
- 定員** 各園15人

【入園申込】
 ■**受付窓口** 市こども家庭課、各総合支所総合サービス課
 ■**申込方法** 申込書と必要書類を受付窓口へ提出
 ※申込書は受付窓口で配布中
 ■**受付期間(4月入園)** 1月31日(木)までの平日
 ※求職中の方は3月1日(金)から受付開始
 ■**入園決定** 申込多数の場合は入園の可否を選考によって決定
 ※既に申込書を提出した方や他の保育園に入園中の方で、仁保・小鯖保育園に入園・転園を希望される方は、市こども家庭課まで要問い合わせ
 ■**申込** 市こども家庭課(☎083-934-2798)、各総合支所総合サービス課

イベントカレンダー



1月

※開催場所・時間など、詳細はお問い合わせください。

**1月から毎月第3金曜は
山口市ノーマイカーデー**
市交通政策課 (☎ 083-934-2729)

開催日 (曜日) **イベント名** (開催地域)
問い合わせ先 (電話番号)

メイキング オフ ジ エンド
Making of "THE END"
(~7日) (白石)

山口情報芸術センター
(☎ 083-901-2222)

企画展Ⅱ「中也の父・謙助」
(~3月24日) (湯田)

中原中也記念館
(☎ 083-932-6430)

元日登山・雨乞山 (小郡)

小郡地域交流センター
(☎ 083-973-0638)

1 (火・祝)
鴻ノ峰新春登山 (白石)
市生涯学習・スポーツ振興課
(☎ 083-934-2874)

初日にちかう会・文殊岳 (徳地)

徳地地域交流センター串分館
(☎ 0835-54-0222)

市消防出初式 (名田島)

市消防本部警防課
(☎ 083-932-2202)



6 (日)

9 (水)
県警察年頭視閲式 (阿知須)
県警察本部警務課
(☎ 083-933-0110)

11 (金)
市民ギャラリー「ちょいとつぶくアート写真展〜地撮り山口山口0825」(~14日) (大殿)
市菜香亭 (☎ 083-934-3312)

12 (土)
工房聖庵陶芸教室作品展
(~14日) (阿知須)
阿知須「いぐらの館」
(☎ 0836-65-2403)

11 (金)
小企画展「土鈴と箸置き」展
(~2月11日) (小郡)

市小郡文化資料館
(☎ 083-973-7071)

12 (土)
山口市成人式 (白石)
市社会教育課
(☎ 083-934-2865)

※式典は市民会館で14時から

13 (日)
第8回市駅伝競走大会 (阿知須)
市生涯学習・スポーツ振興課
(☎ 083-934-2874)



14 (月・祝)
第8回市駅伝競走大会 (阿知須)
市生涯学習・スポーツ振興課
(☎ 083-934-2874)

19 (土)
和合亮トークライブ
~“ことば”を通して福島と向き合う~ (白石)
中原中也記念館
(☎ 083-932-6430)

26 (土)
南部地区人権学習推進大会 (名田島)
秋穂地域交流センター
(☎ 083-984-2132)

※整理券が必要

スコーピック メ ジャー
scopic measure # 15
ライゾマティクス新作インス

タレーション展 (~3月24日) (白石)

・関連イベント
サウンド テクトニクス
sound tectonics # 12
(27日) (白石)

山口情報芸術センター
(☎ 083-901-2222)

27 (日)
市協働によるまちづくり講演会 (白石)
市協働推進課
(☎ 083-934-2966)

第32回あとう雪まつり
& 歩くスキー講習会 (阿東)

阿東地域交流センター
(☎ 083-956-0116)

2/2 (土)
交流して楽しいスカウト
ジャンボリー「地域プログラム」

表紙の写真は、昨年10月31日「Road to Japan 2012 プロジェクト in 山口」(10月26日~11月4日まで県内各地の学校・教育施設で実施)の交流行事で阿知須中学校を訪問したインドネシアのボーイスカウトが書道を体験している様子です。



この事業は、今年の日本ジャンボリー、2015年の世界スカウトジャンボリーで予定されている「地域プログラム」のモデル事業として行われたもので、アジア11カ国33人のボーイスカウトが、折り紙などの体験活動を通して生徒と交流を深めました。

最初が緊張していた生徒も、活動の中で次第に打ち解けていき、片言の英語で何とかコミュニケーションを図ろうとしていました。市では、こうした取り組みが、子どもたちの国際感覚の醸成に大きく寄与するものと考え、日本ジャンボリーの開催に合わせて、地域や学校で、さまざまな交流活動を行う予定です。

■お問い合わせ 市スカウトジャンボリー準備室 (☎ 0833-0634-0600)



折り紙体験の様子

表紙の写真は、昨年10月31日「Road to Japan 2012 プロジェクト in 山口」(10月26日~11月4日まで県内各地の学校・教育施設で実施)の交流行事で阿知須中学校を訪問したインドネシアのボーイスカウトが書道を体験している様子です。

この事業は、今年の日本ジャンボリー、2015年の世界スカウトジャンボリーで予定されている「地域プログラム」のモデル事業として行われたもので、アジア11カ国33人のボーイスカウトが、折り紙などの体験活動を通して生徒と交流を深めました。

この広報紙は再生紙を使用しています。使い終わったら、「新聞紙」として古紙類の分別収集に出しましょう。

市報やまぐち 1月1日号
発行 山口市 〒753-8650 山口市亀山町2-1
編集 総合政策部広報広聴課 ☎ 083-934-4111 (代表) / 印刷 株式会社マルニ